



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場会社名 大日本塗料株式会社

上場取引所 東大

コード番号 4611 URL <http://www.dnt.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岩浅 壽二郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 瀬古 宜範

TEL 06-6466-6661

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	17,043	6.1	522	127.1	505	218.6	246	643.6
24年3月期第1四半期	16,068	△0.7	230	△10.9	158	175.5	33	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 223百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △35百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	1.66	—
24年3月期第1四半期	0.22	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	68,475	18,566	24.2	111.44
24年3月期	68,906	18,616	24.1	111.95

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 16,548百万円 24年3月期 16,624百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,000	2.7	1,000	2.8	800	8.8	450	7.7	3.03
通期	71,500	1.8	3,000	13.7	2,400	7.3	1,400	△1.3	9.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	148,553,393 株	24年3月期	148,553,393 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	62,143 株	24年3月期	61,723 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	148,491,268 株	24年3月期1Q	148,491,295 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要やエコカー補助金等の政策効果により、徐々に持ち直しの傾向がみられます。公共投資や民間の設備投資、住宅建設など塗料業界に大きな影響を与える指標も緩やかながら改善傾向にあります。

このような状況のもと当社グループは新中期経営計画の2年目を迎え、持続的な成長に向けた体質づくりを図るべく、国内塗料事業の高付加価値化、海外塗料事業の積極拡大、新収益源事業の育成・強化を三本柱とした施策に全社一丸となって取り組んでまいりました。国内塗料事業で組織改革を含めた構造改革、高収益品の拡販施策、コスト体質の引き締め施策が結実しはじめ、海外塗料事業は震災とタイの洪水の混乱が収束するにつれ復調しつつあります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、170億4千3百万円（前年同四半期比 6.1%増）、利益面につきましては、営業利益は5億2千2百万円（同 2億9千2百万円増）、経常利益は5億5百万円（同 3億4千7百万円増）、四半期純利益は2億4千6百万円（同 2億1千3百万円増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## [国内塗料事業]

国内塗料事業は、主力の構造物塗料分野、建材塗料分野が復興需要により持ち直しの傾向にあり、他の分野においても高付加価値品の拡販により堅調に推移いたしました。

この結果、国内塗料事業全体の売上高は127億2百万円（前年同四半期比 4.1%増）、セグメント利益は3億7百万円（同 2億5千9百万円増）となりました。

## [海外塗料事業]

海外塗料事業は、アジアの一部諸国の需要が一時的に停滞していることと原材料価格高騰の影響がありました。震災とタイの洪水の混乱が収束するにつれやや強含みで推移いたしました。

この結果、海外塗料事業全体の売上高は14億2千3百万円（前年同四半期比 9.6%増）、セグメント利益は9千2百万円（同 1千8百万円増）となりました。

## [照明機器事業]

照明機器事業は、節電機運の高まりにより省電力タイプのLED設備投資が比較的堅調に推移いたしました。

この結果、照明機器事業全体の売上高は21億3千4百万円（前年同四半期比 19.5%増）、セグメント利益は8千2百万円（前年同四半期はセグメント損失1千7百万円）となりました。

## [蛍光色材事業]

蛍光色材事業は、円高の影響をやや受けましたものの、海外市場、国内市場ともに主力の加工品の需要が比較的堅調に推移いたしました。

この結果、蛍光色材事業全体の売上高は3億6千7百万円（前年同四半期比 7.2%増）、セグメント利益は5千万円（同 1千7百万円増）となりました。

## [その他事業]

その他事業全体の売上高は4億1千5百万円（前年同四半期比 4.2%減）、セグメント利益は4百万円（同 2千8百万円減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、684億7千5百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億3千万円の減少となりました。流動資産は348億5百万円で前連結会計年度末と比較して1億8千1百万円の増加となりましたが、これは現金及び預金の増加9億2千7百万円、受取手形及び売掛金の減少9億1百万円、たな卸資産の増加4億9千8百万円、繰延税金資産の減少6千7百万円、その他の減少2億8千7百万円等が主因であります。固定資産は336億7千万円で前連結会計年度末と比較して6億1千2百万円の減少となりましたが、これは有形固定資産の減少1億7千万円、無形固定資産の減少1億6千6百万円、投資その他の資産の減少2億7千5百万円等が主因であります。

負債は499億9百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億8千万円の減少となりました。これは支払手形及び買掛金の減少2億6千4百万円、短期借入金の減少1億1千4百万円、未払法人税等の減少1億6千3百万円、その他流動負債の減少8千3百万円、長期借入金の増加6億8百万円、退職給付引当金の減少6千9百万円、長期リース債務の減少1億6千8百万円、その他固定負債の減少8千2百万円等が主因であります。純資産は185億6千6百万円で前連結会計年度末と比較して4千9百万円減少しました。これは利益剰余金の増加2千3百万円、その他有価証券評価差額金の減少2億2千6百万円、為替換算調整勘定の増加1億2千6百万円、少数株主持分の増加2千6百万円等が主因であります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想は、前回発表（平成24年5月11日）の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,622	3,550
受取手形及び売掛金	18,420	17,519
商品及び製品	7,074	7,234
仕掛品	1,204	1,298
原材料及び貯蔵品	3,080	3,324
繰延税金資産	601	534
その他	1,739	1,452
貸倒引当金	△119	△108
流動資産合計	34,623	34,805
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,827	18,870
減価償却累計額	△12,348	△12,474
建物及び構築物(純額)	6,479	6,396
機械装置及び運搬具	23,691	23,500
減価償却累計額	△19,941	△19,890
機械装置及び運搬具(純額)	3,750	3,609
土地	11,851	11,857
リース資産	826	842
減価償却累計額	△325	△359
リース資産(純額)	500	483
建設仮勘定	167	244
その他	5,914	5,931
減価償却累計額	△5,239	△5,269
その他(純額)	675	662
有形固定資産合計	23,424	23,254
無形固定資産		
のれん	155	133
リース資産	858	716
その他	362	360
無形固定資産合計	1,377	1,210
投資その他の資産		
投資有価証券	4,251	3,912
繰延税金資産	3,558	3,642
その他	1,850	1,831
貸倒引当金	△179	△181
投資その他の資産合計	9,481	9,205
固定資産合計	34,283	33,670
資産合計	68,906	68,475

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,693	18,428
短期借入金	11,792	11,677
リース債務	723	728
未払法人税等	277	114
製品補償引当金	66	60
災害損失引当金	6	2
その他	4,565	4,481
流動負債合計	36,124	35,493
固定負債		
長期借入金	7,977	8,586
リース債務	1,219	1,051
繰延税金負債	118	102
再評価に係る繰延税金負債	1,514	1,514
退職給付引当金	2,934	2,865
役員退職慰労引当金	143	120
環境対策引当金	40	40
その他	216	134
固定負債合計	14,165	14,415
負債合計	50,290	49,909
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,827	8,827
資本剰余金	2,443	2,443
利益剰余金	3,803	3,826
自己株式	△9	△9
株主資本合計	15,064	15,088
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	445	219
土地再評価差額金	1,671	1,671
為替換算調整勘定	△557	△431
その他の包括利益累計額合計	1,559	1,459
少数株主持分	1,992	2,018
純資産合計	18,616	18,566
負債純資産合計	68,906	68,475

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	16,068	17,043
売上原価	11,513	12,223
売上総利益	4,554	4,819
販売費及び一般管理費	4,324	4,297
営業利益	230	522
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	49	50
その他	77	91
営業外収益合計	128	142
営業外費用		
支払利息	126	114
その他	72	44
営業外費用合計	199	159
経常利益	158	505
特別利益		
受取保険金	69	—
その他	2	—
特別利益合計	72	—
特別損失		
固定資産処分損	1	9
事業構造改善費用	1	34
その他	5	0
特別損失合計	7	44
税金等調整前四半期純利益	223	461
法人税、住民税及び事業税	75	87
法人税等調整額	93	94
法人税等合計	168	181
少数株主損益調整前四半期純利益	54	279
少数株主利益	21	33
四半期純利益	33	246



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	54	279
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△149	△229
為替換算調整勘定	59	170
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	2
その他の包括利益合計	△90	△55
四半期包括利益	△35	223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△67	146
少数株主に係る四半期包括利益	31	77

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内塗料	海外塗料	照明機器	蛍光色材	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	12,207	1,297	1,786	342	15,635	433	16,068	—	16,068
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	225	6	—	38	270	771	1,041	△1,041	—
計	12,433	1,304	1,786	381	15,905	1,204	17,109	△1,041	16,068
セグメント利益 又は損失(△)	47	74	△17	33	138	33	172	58	230

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗装工事事業、物流事業、不動産管理事業、経理業務サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額58百万円には、セグメント間取引消去75百万円、のれんの償却額△17百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内塗料	海外塗料	照明機器	蛍光色材	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	12,702	1,423	2,134	367	16,628	415	17,043	—	17,043
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	296	4	—	30	331	681	1,012	△1,012	—
計	12,998	1,427	2,134	398	16,959	1,096	18,056	△1,012	17,043
セグメント利益	307	92	82	50	533	4	537	△15	522

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗装工事業、物流事業、不動産管理事業、経理業務サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△15百万円には、セグメント間取引消去6百万円、のれんの償却額△21百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。